

1. 修正の概要

- ・令和3年度電気保安統計（概要、図表）に係る修正
- ・令和3年度電気保安統計の分析結果に係る修正

2. 修正箇所

令和3年度電気保安統計

IV. 自家用電気工作物を設置する者

修正箇所1	解説文 2. 過年度比較の概要（36 ページ）
修正箇所2	第1表 自家用電気工作物詳報対象事故件数総括表（38 ページ）
修正箇所3	第2表（1） 感電死傷事故件数表（39～40 ページ）
修正箇所4	第8表 太陽電池発電所の事故被害件数表（66～67 ページ）
修正箇所5	第1表 自家用電気工作物を設置する者の電気事故件数の推移（設備別）（76 ページ）
修正箇所6	第2表 自家用電気工作物を設置する者の電気事故件数の推移（事故種別）（77 ページ）
修正箇所7	第1図 太陽電池発電所事故件数の推移（78 ページ）
修正箇所8	第2図 風力発電所事故件数の推移（79 ページ）
修正箇所9	第3図 電気火災、感電死傷、電気工作物の破損等による死傷・物損事故件数の推移（80 ページ）

令和3年度電気保安統計の分析結果

修正箇所10	4 ページ （1） 事故件数の全体推移
修正箇所11	5 ページ （2） 種別、設備別の事故件数
修正箇所12	6 ページ （3） 電気火災、感電死傷、電気工作物の破損等による死傷・物損事故件数の推移
修正箇所13	10 ページ （1） 太陽電池、風力発電所の事故件数推移（自家用設置者）
修正箇所14	11 ページ （2） 太陽電池発電所（自家用設置者）
修正箇所15	13 ページ （4） 需要設備（自家用設置者）

3. 修正内容

令和3年度電気保安統計

修正箇所1 解説文 2. 過年度比較の概要（36 ページ）

[修正前]

(1) 全体概況

令和3年度の電気事故件数は 701 件（第1表）です。前年度の 643 件に比べ 58 件増加しています。

事故発生箇所で最多の箇所は太陽電池発電所（354件）で、全体の約50.5%を占めています。次に多いのは需要設備（216件）です。過去10年間の比較では、前年度と同様に、太陽電池発電所が需要設備の件数を上回りました。以下、火力発電所（94件）、風力発電所（28件）、水力発電所（7件）と続きます。

(2) 太陽電池発電所及び風力発電所の事故件数

太陽電池発電所の事故件数は354件で、前年度の235件に比べ119件の増加であり大幅に増加しています。事故率も増加しています。これは、主に東北・近畿管内における逆変換装置又はインバータの破損事故の増加によるものです。

風力発電所の事故件数は28件で、前年度の86件に比べ58件の減少であり、事故件数・事故率ともに大幅に減少しています。

(3) 感電死傷事故

感電死傷事故は38件発生しています（第2表及び第3図）。前年度の51件に比べ13件減少しています。

[修正後]

(1) 全体概況

令和3年度の電気事故件数は703件（第1表）です。前年度の645件に比べ58件増加しています。事故発生箇所で最多の箇所は太陽電池発電所（355件）で、全体の約50.5%を占めています。次に多いのは需要設備（217件）です。過去10年間の比較では、前年度と同様に、太陽電池発電所が需要設備の件数を上回りました。以下、火力発電所（94件）、風力発電所（28件）、水力発電所（7件）と続きます。

(2) 太陽電池発電所及び風力発電所の事故件数

太陽電池発電所の事故件数は355件で、前年度の236件に比べ119件の増加であり大幅に増加しています。事故率も増加しています。これは、主に東北・近畿管内における逆変換装置又はインバータの破損事故の増加によるものです。

風力発電所の事故件数は28件で、前年度の87件に比べ59件の減少であり、事故件数・事故率ともに大幅に減少しています。

(3) 感電死傷事故

感電死傷事故は39件発生しています（第2表及び第3図）。前年度の51件に比べ12件減少しています。

修正箇所2 第1表 自家用電気工作物詳報対象事故件数総括表（38ページ）

発電所・太陽電池－電気工作物の破損・主要電気工作物・波及事故無	[修正前]	342	[修正後]	343
発電所・太陽電池－電気工作物の破損・主要電気工作物・計	[修正前]	342	[修正後]	343
発電所・計－電気工作物の破損・主要電気工作物・波及事故無	[修正前]	465	[修正後]	466
発電所・計－電気工作物の破損・主要電気工作物・計	[修正前]	465	[修正後]	466

発電所・太陽電池－事故総件数・波及事故無	[修正前]	346	[修正後]	347
発電所・太陽電池－事故総件数・計	[修正前]	354	[修正後]	355
発電所・計－事故総件数・波及事故無	[修正前]	474	[修正後]	475
発電所・計－事故総件数・計	[修正前]	483	[修正後]	484
需要設備（高圧）－死傷・感電死傷・波及事故無	[修正前]	23	[修正後]	24
需要設備（高圧）－死傷・計	[修正前]	23	[修正後]	24
需要設備（高圧）－事故総件数・波及事故無	[修正前]	31	[修正後]	32
需要設備（高圧）－事故総件数・計	[修正前]	201	[修正後]	202
合計－死傷・感電死傷・波及事故無	[修正前]	38	[修正後]	39
合計－死傷・計	[修正前]	39	[修正後]	40
合計－電気工作物の破損・主要電気工作物・波及事故無	[修正前]	472	[修正後]	473
合計－電気工作物の破損・主要電気工作物・計	[修正前]	472	[修正後]	473
合計－事故総件数・波及事故無	[修正前]	522	[修正後]	524
合計－事故総件数・計	[修正前]	701	[修正後]	703

合計	[修正前]	503	[修正後]	504
----	-------	-----	-------	-----

令和2年度

発電所・太陽電池	[修正前]	235	[修正後]	236
発電所・風力	[修正前]	86	[修正後]	87
発電所・計	[修正前]	417	[修正後]	419
合計	[修正前]	643	[修正後]	645

令和3年度

発電所・太陽電池	[修正前]	354	[修正後]	355
発電所・計	[修正前]	483	[修正後]	484
需要設備	[修正前]	216	[修正後]	217
合計	[修正前]	701	[修正後]	703

修正箇所6 第2表 自家用電気工作物を設置する者の電気事故件数の推移(事故種別)(77ページ)

項目名

[修正前] 事故の種類・電気工作物の破損・主要工作物

[修正後] 事故の種類・電気工作物の破損・主要電気工作物

令和元年度

電気工作物の破損・主要電気工作物・他社事故波及無	[修正前]	258	[修正後]	259
電気工作物の破損・主要電気工作物・計	[修正前]	259	[修正後]	260
事故総件数・他社事故波及無	[修正前]	322	[修正後]	323
事故総件数・計	[修正前]	503	[修正後]	504

令和2年度

電気工作物の破損・主要電気工作物・他社事故波及無	[修正前]	408	[修正後]	410
電気工作物の破損・主要電気工作物・計	[修正前]	409	[修正後]	411
事故総件数・他社事故波及無	[修正前]	471	[修正後]	473
事故総件数・計	[修正前]	643	[修正後]	645

令和3年度

感電死傷・他社事故波及無	[修正前]	38	[修正後]	39
感電死傷・計	[修正前]	38	[修正後]	39
電気工作物の破損・主要電気工作物・他社事故波及無	[修正前]	472	[修正後]	473
電気工作物の破損・主要電気工作物・計	[修正前]	472	[修正後]	473
事故総件数・他社事故波及無	[修正前]	522	[修正後]	524
事故総件数・計	[修正前]	701	[修正後]	703

修正箇所 7 第 1 図 太陽電池発電所事故件数の推移 (78 ページ)

令和 2 年度

太陽電池発電所事故件数	[修正前]	235	[修正後]	236
太陽電池発電所事故率	[修正前]	12.4	[修正後]	12.5

令和 3 年度

太陽電池発電所事故件数	[修正前]	354	[修正後]	355
-------------	-------	-----	-------	-----

修正箇所 8 第 2 図 風力発電所事故件数の推移 (79 ページ)

平成 29 年度

風力発電所事故件数	[修正前]	38	[修正後]	37
風力発電所事故率	[修正前]	11.1	[修正後]	10.8

令和 2 年度

風力発電所事故件数	[修正前]	86	[修正後]	87
風力発電所事故率	[修正前]	21.1	[修正後]	21.4

修正箇所 9 第 3 図 電気火災、感電死傷、電気工作物の破損等による死傷・物損事故件数の推移 (80 ページ)

令和 3 年度

感電死傷事故件数	[修正前]	38	[修正後]	39
----------	-------	----	-------	----

令和 3 年度電気保安統計の分析結果

修正箇所 10 4 ページ (1) 事故件数の全体推移

➤ リード文

[修正前]

- 電気事業法に基づく事故報告件数 (令和 3 年度) は、電気事業者で 11,832 件、自家用設置者で 701 件 (両者で報告対象となる事故が異なることに注意が必要)。

[修正後]

- 電気事業法に基づく事故報告件数 (令和 3 年度) は、電気事業者で 11,832 件、自家用設置者で 703 件 (両者で報告対象となる事故が異なることに注意が必要)。

➤ グラフ

自家用設置者

令和元年度	[修正前]	503	[修正後]	504
令和 2 年度	[修正前]	643	[修正後]	645
令和 3 年度	[修正前]	701	[修正後]	703

修正箇所 11 5 ページ (2) 種類別、設備別の事故件数

➤ リード文

[修正前]

- 自家用設置者においては、太陽電池発電所の事故が増加している。
太陽電池発電所：354 件（前年度比約 1.5 倍）

[修正後]

- 自家用設置者においては、太陽電池発電所の事故が増加している。
太陽電池発電所：355 件（前年度比約 1.5 倍）

➤ 電気事故件数表

事故の種類別件数

感電死傷－自家用設置者	[修正前]	38	[修正後]	39
電気工作物の破損（主要）－自家用設置者	[修正前]	472	[修正後]	473
合計－自家用設置者	[修正前]	701	[修正後]	703

設備の種類別件数

発電所－自家用設置者	[修正前]	483	[修正後]	484
需要設備－自家用設置者	[修正前]	216	[修正後]	217
合計－自家用設置者	[修正前]	701	[修正後]	703

修正箇所 12 6 ページ (3) 電気火災、感電死傷、電気工作物の破損等による死傷・物損事故件数の推移

➤ リード文

[修正前]

- 感電死傷事故の発生件数は、電気事業者では令和 3 年度は前年度から 4 件の減少。ここ数年間では十数件で推移している。自家用設置者では前年度から 13 件の減少であり、過去十年で最少となっている。

[修正後]

- 感電死傷事故の発生件数は、電気事業者では令和 3 年度は前年度から 4 件の減少。ここ数年間では十数件で推移している。自家用設置者では前年度から 12 件の減少であり、過去十年で最少となっている。

➤ グラフ

自家用設置者

令和 3 年度 感電死傷	[修正前]	38	[修正後]	39
--------------	-------	----	-------	----

修正箇所 13 10 ページ (1) 太陽電池、風力発電所の事故件数推移 (自家用設置者)

➤ グラフ

太陽電池発電所

令和 2 年度	主要電気工作物の破損事故件数	[修正前]	229	[修正後]	230
令和 2 年度	事故率	[修正前]	12.4	[修正後]	12.5
令和 2 年度	合計	[修正前]	[235](237)	[修正後]	[236](238)
令和 3 年度	主要電気工作物の破損事故件数	[修正前]	342	[修正後]	343
令和 3 年度	合計	[修正前]	[354](355)	[修正後]	[355](356)

風力発電所

平成 29 年度	上記以外の事故件数	[修正前]	2	[修正後]	1
平成 29 年度	事故率	[修正前]	11.1	[修正後]	10.8
平成 29 年度	合計	[修正前]	38	[修正後]	37
令和 2 年度	主要電気工作物の破損事故件数	[修正前]	83	[修正後]	84
令和 2 年度	事故率	[修正前]	21.1	[修正後]	21.4
令和 2 年度	合計	[修正前]	86	[修正後]	[87](89)

修正箇所 14 11 ページ (2) 太陽電池発電所 (自家用設置者)

➤ グラフ

太陽電池発電所の事故被害件数 (表題) [修正前] 392 [修正後] 393

事故発生電気工作物

逆変換装置 [修正前] 310 件 [修正後] 311 件

事故原因

不明 [修正前] 195 件 [修正後] 196 件

修正箇所 15 13 ページ (4) 需要設備 (自家用設置者)

➤ リード文

[修正前]

- 令和 3 年度は、需要設備における事故件数は 216 件であり、うち波及事故は 170 件であった。

[修正後]

- 令和 3 年度は、需要設備における事故件数は 217 件であり、うち波及事故は 170 件であった。

▶ グラフ

令和3年度

波及事故：無

合計

[修正前] 46 [修正後] 47

[修正前] 216 [修正後] 217